

# 小児/AYA世代がん経験者の方々のための 新型コロナウィルス感染症に関するIGHGからの声明

第3版2020年5月14日(初版 2020年4月7日)

IGHGおよびコクラン小児がん共同研究はこれらに関する医学的文献を注意深く観察し、新たに有用な情報があり次第推奨を改訂します。今後の声明の更新は[www.ighg.org](http://www.ighg.org)をご覧下さい。

## 目的



この声明の目的は、小児/AYA世代(思春期および若年成人)のがん経験者の方々に新型コロナウィルス感染症(COVID-19)のリスクや、追加予防策に関する指針をお伝えすることです。なお本指針では年齢に関係なく25歳未満でがんと診断され、原発がん治療後少なくとも1年間経過した方を小児/AYA世代のがん経験者と定義しています。

## 基本理念



小児/AYA世代のがん経験者の方々のCOVID-19のリスク因子および臨床経過は、現在不明です。よって本指針の大部分は、各国保健医療行政や世界保健機関(WHO)が提示する一般人口における医療情報を元に記載しています<sup>1</sup>。

## 推奨 1

### リスクが高いと考えられている人



一般の方の医療情報によると、特定の健康状態を有するがん経験者、特に下表の1項目以上を有する場合、COVID-19罹患時に重症化のリスクが高い可能性があります。これらの併存疾患に加え高齢者、特に60歳以上ではより重症化するようです。これは高齢者の方が下表に示す慢性疾患有する可能性が高いためと考えられます。また、疾患や投薬により免疫能低下を来す方は、感染症のリスクが全般的に高いためCOVID-19罹患の際は重症化する可能性があります。

保健医療行政やWHOが重症化リスク因子として挙げている項目 <sup>1</sup>	小児・AYA世代のがん経験者にとって重症化リスク因子となり得るがん治療関連疾患の例
心疾患(例) ・投薬を要する心不全 ・心筋梗塞(心臓発作)の既往	心疾患(例) ・アントラサイクリン系抗腫瘍薬使用後の心筋症(心筋疾患) ・胸部放射線照射後の冠動脈疾患
慢性肺疾患(例) ・慢性閉塞性肺疾患(COPD) ・重症喘息 ・慢性的な息切れや呼吸困難を伴う、または酸素療法を要する肺疾患	慢性肺疾患(例) ・ブレオマイシン使用後または胸部放射線照射後の肺線維症 ・骨髄移植後の慢性肺疾患
糖尿病	腹部または脾臓への放射線照射後の糖尿病
免疫能を低下させる状態/薬物の使用(例) ・がん治療中 ・臓器移植 ・免疫疾患	免疫能を低下させる状態/薬剤の使用(例) ・新規または再発がんの治療中 ・がんまたはがん治療が原因で行われた臓器移植(心臓、腎臓、肝臓)の既往 ・慢性移植片対宿主病

<sup>1</sup>COVID-19重症化リスクを助長すると既報のある後述の健康状態/因子については、保健医療行政や医学的文献においてあまり言及されていません(腎疾患、高血圧、肝疾患、肥満、妊娠、血液疾患、神経機能障害、無脾症、脾機能低下症、高BMI値、男性、ACE阻害薬やイブプロフェンの使用)。IGHGおよびコクラン小児がん共同研究はこれらに関する医学的文献を注意深く観察し、新たに有用な情報があり次第推奨を改訂します。無脾症あるいは脾機能低下症の方は、二次性細菌感染症のリスクが高い可能性を考慮する必要があります。

## 推奨 2

### 一般的な 感染対策



全ての小児/AYA世代のがん経験者の方は、国や地方自治体の提言に準じて、人混みを避ける、頻回に手洗いを行うなどの推奨策を守って下さい。

## 推奨 3

### ハイリスクの人の 追加予防策



前述の表からCOVID-19の重症化リスクに該当する経験者の方は以下を行って下さい：

- ・ソーシャルディスタンスの遵守や頻回な手洗いなど、引き続き各国/地方医療当局の指示に従う。
- ・一部のがん経験者の方は、主治医や医療当局の推奨に従い、個人防護や隔離の継続を要するかもしれません。
- ・可能な限りあなたやあなたの家族は基本的には在宅勤務を行い、重要な業務のため出勤している方も、在宅勤務への変更を要請する。
- ・公共の場を訪問したり、公共の場で働いている家族には、COVID-19への暴露および伝播を避けるため十分注意を払うよう促す。
- ・症状を有する人あるいはCOVID-19と診断された家族との接触を極力避ける。
  - 体調不良の家族を家庭内隔離、あるいは可能であれば別所へ移転させる。
  - 隔離や移転が困難な際には、地方自治体が推奨していれば体調不良の家族にマスクを着用させる。
  - 手洗いや家庭内設備の消毒の頻度を増やして、手指衛生と環境衛生の保全に努める。
  - 共用のトイレや風呂は、使用毎に清掃する。

## 推奨 4

### ハイリスクの人の 体調不良時の対策



COVID-19の重症化リスクが高い経験者の方は以下を行って下さい：

- ・COVID-19関連と思われる症状が現れた場合は、速やかに医師の診察を受けて下さい。
- ・あなたのがん治療歴やCOVID-19重症化リスクに関連する健康状態について医療者に知らせて下さい。
- ・症状が悪化し(発熱、息切れ、呼吸困難感、意識障害等)診療の必要性を感じた時は、医師または救急外来に連絡して指示を仰いで下さい。

## 推奨 5

### 新型コロナの パンデミック による影響



がん経験者の方、ご両親、ごきょうだいへ：

- ・新型コロナウイルスのパンデミックによる生活等の変化や不安定さによりストレスや不安が増大したり、その他情緒に影響をきたすことがあります。
- ・その際、各国/地方医療機関が推奨する対処法を参考にして下さい。  
(日本語ウェブサイト：<https://kokoro.mhlw.go.jp>)
- ・悩み、不安や心配ごとの対処に医療的な助けが必要な際には、主治医や地域の精神保健機関にご相談下さい。

IGHG: International Late Effects of Childhood Cancer Guideline Harmonization Group ([www.ighg.org](http://www.ighg.org))

IGHG COVID-19 作成版：議長: Leontien Kremer, Melissa Hudson. コアメンバー: Saro Armenian, Rod Skinner, Matt Ehrhardt, Claudia Kuehni, Renée Mulder, Elvira van Dalen, Helena van der Pal. コーディネーター: Lisanne Verbruggen, Yuehan Wang. メンバー: Edit Bardi, Claire Berger, Elio Castagnola, Adam Glaser, Gabrielle Haeusler, Jaap den Hartogh, Riccardo Haupt, Lars Hjorth, Miho Kato, Tomáš Kepák, Thorsten Langer, Miho Maeda, Monica Muraca, Paul Nathan, Vesna Pavasovic, Satomi Sato, Lillian Sung, Wim Tissing, Anne Uyttebroeck, Andreas Groll, Judith Gebauer, Katie Devine, Katja Baust, Gisela Michel, Fiona Schulte, Jordan Gilleland.

お問い合わせ: [L.C.M.Kremer@prinsesmaximacentrum.nl](mailto:L.C.M.Kremer@prinsesmaximacentrum.nl) & [Melissa.hudson@stjude.org](mailto:Melissa.hudson@stjude.org)

# 注釈

一般人口におけるCOVID-19罹患時の重症化リスク因子まとめ - 15か国の保健医療行政および世界保健機関(WHO)の医療情報を元に作成

n=16 高齢 (GER, AUT, WHO, CZ, US, CH, CAN, BE, UK, NL, IT, FR, SE, AUS, China, JP)  
n=14 糖尿病 (UK, CH, WHO, IT, FR, CZ, AUT, AUS, BE, US, NL, JP, GER, SE)  
n=14 心疾患 (UK, NL, CZ, AUT, BE, US, CH, GER, AUS, WHO, JP, SE, IT, FR)  
n=14 肺疾患 (UK, US, NL, BE, CH, IT, CZ, GER, AUS, WHO, AUT, SE, FR, JP)  
n=13 がん治療中 (UK, NL, CH, WHO, GER, AUT, AUS, IT, FR, BE, JP, CZ, SE)  
n=11 免疫疾患/臓器移植 (UK, SE, US, NL, CH, GER, AUT, FR, JP, BE, AUS)  
n=10 腎疾患 (UK, AUT, SE, NL, BE, IT, FR, US, CZ, JP)  
n=9 高血圧 (CH, WHO, IT, JP, CZ, GER, AUT, SE, FR)

n=8 肝疾患 (UK, GER, AUT, SE, US, IT, FR, NL)  
n=6 妊婦 (UK, US, WHO, AUS, SE, FR)  
n=6 肥満 (UK, US, FR, IT, CZ, NL)  
n=4 血液疾患 (UK, US, NL, BE)  
n=3 慢性神経症状 (UK, IT, JP)  
n=3 脾腫大 (UK, SE, NL)  
n=2 喫煙 (GER, US, JP)  
n=1 男性 (IT)

AUS=オーストラリア, AUT=オーストリア, BE=ベルギー, CAN=カナダ, CZ=チェコ共和国, FR=フランス, GER=ドイツ, China=中国, CH=イスラエル, IT=イタリア, JP=日本, NL=オランダ, SE=スウェーデン, UK=英国, US=米国